

国土交通省2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会準備本部

(第7回会合) 議事概要

1. 日程:令和3年7月19日(月)13:25～13:40
2. 場所:合同庁舎3号館 4F 幹部会議室
3. 出席者:赤羽国土交通大臣、渡辺国土交通副大臣、大西国土交通副大臣、朝日国土交通大臣政務官、鳩山国土交通大臣政務官、事務次官、技監、国土交通審議官、官房長、総括審議官、技術総括審議官、政策立案総括審議官、公共交通・物流政策審議官、土地政策審議官、危機管理・運輸安全政策審議官、海外プロジェクト審議官、技術審議官、官庁営繕部長、総合政策局長、国土政策局長、不動産・建設経済局長、都市局長、水管理・国土保全局長、道路局長、住宅局長、鉄道局長、自動車局長、海事局長、港湾局長、航空局長、北海道局長、政策統括官、国際統括官、観光庁長官、気象庁長官、海上保安庁長官、関東地方整備局長、関東運輸局長、東京航空局長
4. 議事:東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係る国土交通省の取組みについて

5. 議事概要

○国土交通省の取組みについて、関係の本部員より説明が行われた。

○本部長である赤羽大臣からは、

- ①関係省庁等と連携した空港での水際対策、
 - ②空港・駅等におけるテロ・セキュリティ対策、
 - ③気象情報のきめ細かな発信等による暑さ対策、
 - ④公共交通機関の利用者等に対するテレワークの実施等の呼びかけ、首都高速道路の利用抑制を図るためのロードプライシングの実施等による、人流・物流の抑制、
 - ⑤全国における豪雨等の自然災害への対応、
 - ⑥将来のインバウンドの復活に向けた、日本の観光地の魅力の世界への発信、
- について、特にしっかり取り組むよう指示があった。

そして、公共交通機関の利用者や事業者の皆様に対して、ご理解・ご協力をいただくようお願いするとともに、国土交通省職員に対して、それぞれの担当分野について緊張感と使命感をもって取り組むよう指示があった。